

知事コメント

令和3年7月20日(火)

本日新たに154名の新規感染者を確認しています。先週の火曜日は65名でしたが、2倍以上の大幅な増加になります。1日に100人超の新規感染者を確認したのは6月16日以来、34日ぶりとなります。

県内の感染状況は、昨日も懸念を申し上げましたが、最早第5波に突入したのではないかと言うほかないと考えてます。加えて、第4波の影響を脱していない、まだ県内の感染状況が回復していない状況で第5波を迎えることには非常に大きな警戒感を持っています。今ここで感染の波を出来る限り低く抑え込まなければ、第4波よりも厳しい状況を招きかねない事態です。当然早期に、緊急事態宣言を解除するというもできなくなります。

感染者の割合は20代が32名、30代が40名、40代が33名、50代が12名となっており、増加傾向のある直近一週間の感染経路をみてみますと家族間115名、職場・友人53名、飲食関係19名、県外19名、施設内18名、学校等10名と確認されています。また、保健所管内別では、中部管内64名、那覇38名、南部36名となっており、中部での増加が顕著となっています。

先週からは移入例も多く見られ、県外からの来訪者との接触による感染例や県民が県外に行って感染が確認された事例等も見られ、県内のデルタ株への置き換わりに影響を与えていると思われれます。先週今週を比較すると3.8%から14.6%とその置き換わりが約4倍となっております。

このことを受けて本日緊急で臨時対策本部会議を開き、私から、専門家の意見を踏まえて県民への行動自粛の徹底や、市町村の対策本部等から住民への呼びかけ及び県有施設の全館休業等対処方針の強化について検討するよう指示を出したところです。

県民の皆様、あなたが新型コロナウイルスにり患すれば、家族やその周囲にも移っていく可能性があります。新型コロナは40代や50代でも重症化する可能性のある決して侮ってはいけない感染症です。

7月22日から連休が始まりますが、この連休は緊急事態宣言下の連休です。県外の方へは、来沖を自粛して頂けますよう心からお願い致します。

す。そして県民の皆様にはご自身を守るため、そしてご家族を守るため、大事な方を守るため、外出を控え、繁華街には立ち寄らず、会食などは控えて下さい。水分補給など熱中症対策も実施して頂きながらのマスク着用や密を避ける行動、室内の換気など出来る限りの感染防止対策をよろしくお願い致します。

ワクチン接種の機会があれば、是非感染を抑制し、重症化を防ぐという意味からも、接種をしていただきますようよろしくお願いいたします。